



2007年10月30日

各 位

会社名 伊藤忠商事株式会社
代表者名 取締役社長 小林栄三
(コード番号 8001 東証第一部)
問合せ先 広報部長 松本吉晴
(TEL. 03-3497-7291)

当社保有のオリエントコーポレーション株式の評価損計上について

平成20年3月期中間期(平成19年4月1日～平成19年9月30日)において、当社保有のオリエントコーポレーション株式に関し、評価損を計上することになりましたので、お知らせします。

記

1. 連結決算での取扱い

米国会計基準における持分法投資に係る評価損処理の考え方(※)に基づき、262億円の評価損を「持分法による投資損益」に計上致しました。

※持分法投資に係る回収可能価額の測定に関しては、全ての要素(将来の収益性、株価水準、業界の動向等)を総合的に勘案したうえで公正価額を決定することが求められています。

2. 平成20年3月期通期の連結業績見直しについて

上述の評価損による税効果控除後154億円の損失の計上はありますが、機械関連の取引やエネルギー関連取引が好調に推移していることから、平成19年4月27日に公表しております平成20年3月期通期の連結業績見直し(連結当期純利益2,100億円)に変更はありません。

3. 単独決算での取扱い

本邦金融商品会計基準に基づき、当中間期末日の市場株価で評価を行い477億円の評価損を「特別損失」に計上致しました。なお、当年度決算(平成20年3月期)においては、当該評価損につき、年度決算期末日の市場株価にて洗替えることとなります。

なお、当中間期における連結・単独決算実績の詳細につきましては、本日公表の「平成20年3月期 中間決算短信」をご参照ください。

以 上